

保健センターの教室など

上石津地域 ひよこ学級

- *対象 / 5～6 か月児を持つ保護者 ※託児あり
- *とき / 4月16日(木) 午前10時～11時(受付:午前9時30分～)
- *ところ / 上石津保健センター
- *内容 / 離乳食の進め方・試食、事故防止の話など
- *持ち物 / 母子健康手帳、筆記具
- *申込 / 4月2日から、同センター(☎45-2933)へ

上石津・墨俣地域 乳幼児相談

- *対象 / 乳幼児を持つ保護者
- *とき / ①4月21日(火) 午前9時～正午(受付:午前11時まで) ②4月28日(火) 午前9時～正午(受付:午前11時まで)

全地域 糖尿病予防教室

- *対象 / 検査で参加を勧められた人、糖尿病に関心のある人
- *とき / 4月24日(金) 午前10時15分～午後2時30分
- *ところ / 大垣市保健センター
- *内容 / 糖尿病の説明、栄養指

- *ところ / ①墨俣保健センター ②上石津保健センター
- *内容 / 育児や発育などの相談
- *持ち物 / 母子健康手帳、筆記具
- *問合せ / ①墨俣保健センター(☎62-3112) ②上石津保健センター(☎45-2933)へ

全地域 マタニティ教室

- *対象 / 妊娠5～7か月の妊婦
- *とき / 4月24日(金) 午前9時30分～正午(受付:午前9時15分～)
- *ところ / 大垣市保健センター
- *内容 / 大垣市の子育て情報、歯と栄養の話など
- *定員 / 25人(先着順)
- *持ち物 / 母子健康手帳、筆記具
- *申込 / 4月9日から、同センター(☎75-2322)へ



導、予防食の調理実習、運動実技など

- *定員 / 25人(先着順)
- *参加料 / 510円(材料費)
- *持ち物 / エプロン、三角巾、運動服、タオル、飲み物、筆記具
- *申込 / 4月17日までに、同センター(☎75-2322)へ



街頭献血にご協力を!

*対象 / 男性は17歳、女性は18歳から、69歳までの健康な人(65～69歳の方は、60～64歳の間に献血経験が必要です)

とき	ところ ※すべて400ml限定
4/1(水) 9:00～12:00, 13:15～16:00	イオンモール大垣(外野)
4/4(土) 9:00～12:00, 13:15～16:00	イオンモール大垣(外野)
4/5(日) 9:30～12:00, 13:15～16:00	イオンタウン大垣(三塚町)
4/9(木) 9:45～12:00, 13:30～16:00	アクアウォーク大垣(林町)
4/25(土) 9:00～12:00, 13:15～16:00	イオンモール大垣(外野)

一般不妊治療(人工授精)も 助成対象となります

市は、不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、特定不妊治療の費用の助成を行ってきました。今年度から新たに一般不妊治療(人工授精)の費用も助成対象とし、制度の拡充を図ります。詳しくは、大垣市保健センター(☎75-2322)へ。

- *対象者 / 次の①～③をすべて満たす夫婦 ①法律上の婚姻をしている ②少なくとも一方の住所が市内にある ③医療保険各法の被保険者または被扶養者である
- *対象経費 / 人工授精に係る保険適用外の治療費(検査を含む)
- *助成額(単年度) / 対象経費の2分の1以内(上限5万円) ※3月(今年度のみ4月)～翌年2月の診療分を単年度の対象とする
- *助成期間 / 助成を開始した月から継続する2年間
- *申請先 / 同センターへ



AEDの貸し出しを開始します

AEDは、突然の心停止に対して、救命措置のために使用する医療機器です。市は、その貸し出しを4月から開始します。健康づくりの会や子ども会の開催、スポーツ少年団の遠征などにご利用ください。申請方法など詳しくは、大垣市保健センター(☎75-2322)へ。

- *申請要件 / 次の要件を満たすこと ①10人以上の市民が参加する行事である ②医師や救急救命士などの資格保持者、または3年以内にAEDを使用した救命講習を修了している人が常駐できる



県障がい者総合相談センターがオープン

県は、身体・知的・精神障がいの相談所などを統合し、4月1日から「県障がい者総合相談センター」を開設します。統合されるのは、「身体障害者更生相談所」「知的障害者更生相談所」「精神保健福祉センター」「発達障がい支援センターのぞみ」の4施設。これら施設をご利用の方は、4月1日以降、岐阜市鷺山に新たにオープンする「県障がい者総合相談センター」をご利用ください。



詳しくは、同相談センター(☎502-0854 岐阜市鷺山向井2563-18、☎058-231-9722)へ。

4月2日～8日は 発達障害啓発週間

厚生労働省は、「世界自閉症啓発デー(4月2日)」にちなみ、2日から8日までを「発達障害啓発週間」とし、さまざまな啓発活動を展開します。市は、同週間中、大垣城を自閉症のテーマカラーであるブルーにライトアップします。この機会に、発達障がいへの関心と理解を深めましょう。詳しくは、社会福祉課(☎47-7298)へ。

受けましょう 予防接種を

市は、委託した医療機関で各種予防接種を実施しています。高齢者の肺炎球菌と、2期の麻しん・風しんの接種対象者には、4月上旬に案内を送付しますので、医療機関(市ホームページに一覧を掲載)へ事前に予約して接種してください。詳しくは、大垣市保健センター(☎75-2322)へ。

高齢者 肺炎球菌

- *対象 / 市内在住で、①平成27年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人 ②60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の病気が身体障害者手帳1級に相当する人
- *接種期間 / 4月1日(水)～平成28年3月31日(木)
- *接種料 / 3,000円 ※生活保護世帯の人は無料(要手続き)

麻しん・風しん(2期)

- *対象 / 市内在住で、平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれの人 ※麻しん・風しんの両方にかかった人を除く
- *接種期間 / 4月1日(水)～5月31日(日)

